



2022年6月

居住者の皆様へ

# Asahi Monthly Report

## インナーサッシ(内窓)について

インナーサッシとは、一般的に既存の窓サッシの内側（インナー）にもう一つ窓サッシを設置して窓を二重以上にするものを指しています。インナーサッシにすると、二重になった窓の間に「空気層」ができることとなります。この空気層が、断熱・防音等に大きな効果を発揮します。冬になると窓側から冷えた空気が押し寄せてきて窓ガラスにいつも結露ができてい・・・という状況が起こり易いですね。これを放置していると、室内のカビ発生や内装材の早期劣化の原因になってしまうことがあります。

住宅において、熱の出入りが多いのは、屋根や外壁よりも、窓などの開口部です。窓の断熱性能・遮熱性能を高めると、暖房に頼り過ぎずに冬は暖かく、夏はエアコンの効きが良くなることが期待できます。

既存窓サッシは、管理規約で「共用部」と規定し管理組合の計画修繕の範囲に含める事例が多いようです。インナーサッシは「専有部」である室内に窓サッシを追加する方法をとるため、ほとんどのマンションではリフォーム申請することで設置をすることができます。

### インナーサッシのメリット・デメリット

#### ◎インナーサッシのメリット

- 断熱性が高くなる
- 防音性が高くなる

#### ◎インナーサッシのデメリット

- 室内側に新しい窓を設置する場所が必要
- 外気を入れるためには窓を2回開けることになる
- 2つの窓を掃除する必要がある